

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2024年10月26日（土） 17時から19時まで

2 会場

Archery and Fencing center

3 プログラム名

フェンシング（5年生）

4 講師（敬称略）

愛知県フェンシング協会 富田 弘樹、西藤 俊哉（2020年東京オリンピック日本代表）（他3名）

5 活動内容

東京オリンピックに出場し、団体で4位に入賞された西藤選手にお越しいただきました。13歳で親元を離れ、「JOCエリートアカデミー」に参加された時の話や、オリンピックに関する様々な話をしていただきました。オリンピックとして華やかな場面だけでなく、その裏にあった辛い場面なども話してくださり、自分自身との向き合い方や苦しさを乗り越えて競技を続ける覚悟を決めるまでの話に、アカデミー生も真剣に耳を傾けていました。

その後は、フェンシングの基本動作を教えていただき、相手との攻防を楽しみました。具体的に相手の動きを想定して、試合で勝つためには、その相手にどのように対応して攻めると良いかを考え、意見を出し合いました。最後に行った簡易試合では、相手の特徴を見抜いて考えながら戦い、自分の突きが決まると嬉しそうにしている様子が見られました。



オリンピックの西藤俊哉選手



基本動作の練習



簡易試合の様子



フェンシングを楽しみました！

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2024年10月19日（土） 17時から19時まで

2 会場

Archery and Fencing center

3 プログラム名

フェンシング（4年生）

4 講師（敬称略）

愛知県フェンシング協会 富田 弘樹、加納 虹輝（2024年パリオリンピック日本代表）（他3名）

5 活動内容

はじめに、パリオリンピックで個人金メダル、団体銀メダルを獲得された加納選手からオリンピック出場時の貴重なお話をさせていただきました。また、「大舞台でもいつもどおりの力が発揮できるぐらいに、日頃の練習に一生懸命に取り組むこと」など、トップアスリートになるために大切なことを教えていただきました。

その後は、フェンシングの基本の構え、マルシェ（前進）、ロンペ（後退）といった足の動き、相手との間合いを詰めて踏み込んで突く動きなどを繰り返し練習しました。アカデミー生は、初めて耳にするフランス語の指示にも、素早く反応して動けるように、一生懸命取り組んでいました。

後半は防具をつけてペアと対戦しました。相手の動きにどのように対応するかを考えながら、簡易試合を行い、フェンシングを楽しみました。



オリンピックの加納虹輝選手



相手との駆け引き



簡易試合に挑戦！



講師の方々と記念写真